



イノパクトラボ
SDGs Impact Laboratory

一般社団法人
SDGs Impact Laboratory
事業案内

2020 SPRING

世界とインタラクティブに繋がり、 社会を変えるエンジンになる。

時代が、持続可能な社会を求めていきます。

そこで、私たちには具体的な行動が求められています。

インパクトラボでは、教育、研究、実践から SDGs にチャレンジしていきます。

その挑戦の過程で新たなエコシステムを作り、誰ひとり取り残さない社会の実現を目指します。

POLICY 理念

No One will be Left Behind

誰ひとり取り残さない社会へ

誰ひとり取り残さない社会を目指し、

国連が定めた SDGs に賛同しながら、私たちの方法で社会に貢献します。

Creating for New Ecosystem

未来を創る SDGs エコシステムの実現

これまで繋がった人やコミュニティを大切にし、

より太く、次の世代までつながる仕組みをつくります。

未来を創るリーダーの SDGs エコシステムを実現します。

Learning by Doing

柔軟に変化してゆく

私たちは、SDGs を「自分ごと」として、行動しながら学びます。

新しい知識や学びをステークホルダーの皆様から得ながら、

柔軟に対応していきます。

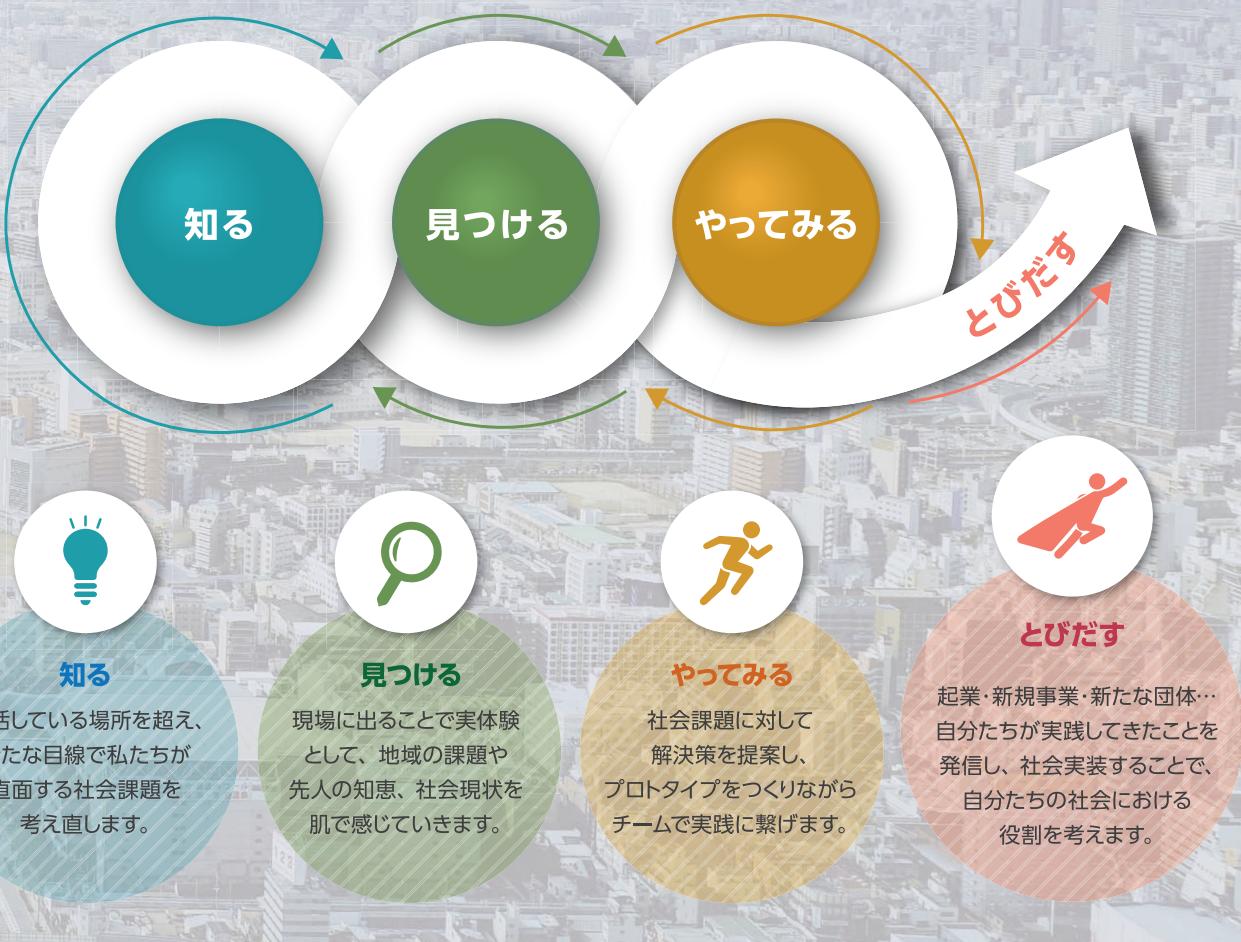
CONCEPT 事業コンセプト

インパクトラボは、現状の社会に対し、高い問題意識を持ち、行動することで社会を動かすエンジンの役割を果たします。

なかなか変わらない社会を打破するためには、一人ひとりができることを行う必要があります。それぞれがプロジェクトを持ち、まず社会に何ができるか

を考えながら、生きる必要が求められているのです。

インパクトラボでは、社会を「知る」「見つける」とを中心としたプログラムの提供はもちろん、そこから手や足を動かして「やってみる」、そして社会へ「とびだす」ことで、自ら社会に働きかけることにこだわっています。



事業内容

BUSINESS OUTLINE

事業概要

インパクトラボでは、SDGs ネットワークやノウハウを社会と共有し、豊富な経験を持った起業家・社会人・大学生が様々なプロジェクト事業に参画しています。主な事業として以下の3事業を展開しております。



新規事業の立ち上げ支援



SDGs達成のための教育・研究・実践



独自のアクセラレータープログラム

PRICE 料金表

スタディープログラム

	STANDARD セミナー	ADVANCED ツアー	PRO フィールドワーク
	15万円～25万円	30万円～50万円	70万円～100万円
想定人数	20名～200名	10名～20名	10名～20名
時間	3時間	1日～1泊2日	3泊4日
SDGs講演	○	○	○
ワークショップ	○	○	○
大学生メンター	オプション	オプション	○
企業・行政ツアー	×	○	○
宿泊	×	オプション	○
フィールドワーク	×	×	○
グラフィカルレポート	×	×	○

※セミナー料金は講演時間、派遣講師数などによって異なります。詳しくはお問い合わせください。

※プログラム運営費用のみの掲載です。受講人数・場所により、金額は変動します。

※宿泊に関しては基本的には、ご自身で宿泊場所を確保していただいております。

また、大人数での宿泊や合宿形式での実施の場合は、拠点となる立命館大学施設をご提案させていただきます。

| 拠点と宿泊施設 京都市(拠点:立命館大学衣笠キャンパス 宿泊施設:西園寺記念館)
大津市(拠点:立命館大学びわこ・くさつキャンパス 宿泊施設:エポック立命21)

新規事業の立ち上げ

学校法人立命館さまの事例

社会起業家育成プラットフォーム「RIMIX」の立ち上げやインパクトゼミの運営、各種講演など、様々な取り組みを共同で行っています。

| 類似企画の運営費 応相談



群馬県立館林女子高等学校さまの事例

探究学習プログラム「女性学」の立ち上げや運営支援までをトータルサポート。大学生を派遣した講演やスタディーツアーの実施しています。

| 類似企画の運営費 100万円～
(年間、諸経費込)



CORPORATE PROFILE 会社概要

社 名 一般社団法人 SDGs Impact Laboratory

所 在 地 京都本社 〒604-8206 京都市中京区新町通三条上ル町頭町 112 菊三ビル 201号室
オギヤーズ御池内 一般社団法人 SDGs Impact Laboratory
滋賀支社 〒520-0806 滋賀県大津市打出浜 2-1 コラボしが 21 4階 405号室

代 表 理 事 上田 隼也

設 立 2019年5月22日

事 業 内 容 1. 新規事業の立ち上げ支援
2. SDGs達成のための教育・研究・実践
3. 独自のアクセラレータープログラム

お問い合わせ

✉ info@sdgsimpactlab.org



@SDGs_Impact_Lab



fb.me/SDGsImpactLaboratory

<https://www.sdgsimpactlab.org>





新規事業の立ち上げ支援

SDGsに関するイベントやプロジェクトの立ち上げ、それらの支援を行なっています。また、パートナー様に向け、インパクトラボの実績やネットワークを活かした新規事業提案もしております。また、新規事業の立ち上げ支援だけでなく個別プログラムの企画・運営、フォローアップまでをトータルにサポートしています。

立命館・社会起業家支援プラットフォーム「RIMIX」

学校法人立命館さま

ビジネスを通じて社会問題を解決する「インパクトメーカー」を育てる

RIMIX (Ritsumeikan Impact-Makers Inter X) Platform) は、学校法人立命館による社会起業家支援プラットフォームです。立命館学園で実施する社会課題解決に貢献する人材のマインド養成から起業支援までのプログラムを 1 つのプラットフォームとして見える化し、学園内外の連携等によってプログラムの充実を図ることを目的としています。SDGs 達成の担い手を育てる実践的な教育プログラムをつなげ、社会起業家「Impact-Maker」に必要な資質・能力を向上させ、ダイナミックな社会変化の実現を目指しています。

インパクトラボは、学校法人立命館さまと連携し、RIMIX におけるエッジの効いたプログラムの企画・実施を担いました。



高校生向けプログラム「RIMIX U-18」

2020 年よりプログラムを実施する「RIMIX U-18」は、社会起業家「Impact-Maker」を育成する、高校生対象の社会起業家育成プログラムです。「RIMIX」のプログラムの1つとして、挑戦から起業までを高校・大学を越え、シームレスに支援します。発掘・問題発見、発想・実践、発信とネットワークをパッケージ化し、Impact Maker が持続的に生み出されるエコシステムを構築します。社会的影響に加え、教育的効果を高校・大学を通じて測定し成果を検証します。



UEDA Junya
上田 隼也

インパクトラボ 代表理事
立命館 SDGs 推進本部 イノベーション・オーガナイザー
立命館守山高等学校 非常勤講師（高大接続担当）

Innovation Organizer

RIMIX では、主にプログラムの開発と起業マインドを持った学生へのアドバイスを行っております。これからの中を生き抜く上で、必要とされるイノベーションの考え方を学生・生徒の皆様に提供することをミッションとしています。プログラムの戦略を立て、提案だけではなく、Team RIMIX として動いています！

各プログラムを支える「インパクトゼミ」を主宰

RIMIX U-18 における各生徒のプログラムフォローアップやプロジェクトコーチングは、インパクトラボが主宰する「インパクトゼミ」で実施します。

インパクトゼミは SDGs の達成に向けてアクションを起こす若者のマイプロジェクトの発信や、ネットワークの形成を目的とした高校生向けのゼミです。起業家や実践者による、ビジネスプランやアイデアのフォローアップ・コーチングなどを行います。

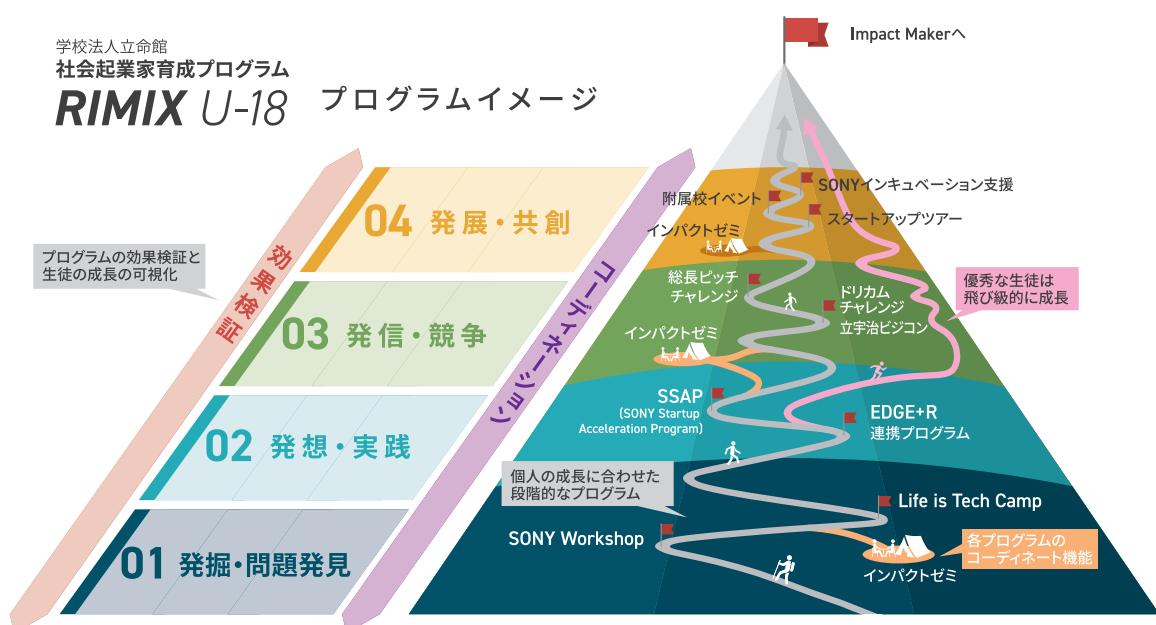
2019 年には、イベントとしての開催やプロジェクトごとの個別メンタリングなど、多様な形態で実施しました。国内最大級の高校生ビジネスコンテスト「キャリア甲子園 2019」において、立命館守山高校の 1 グループがファイナリストに選出されるなど、コーチングの成果も出ています。



祝!キャリア甲子園2019 ファイナル進出

インパクトゼミ | 立命館守山高校、立命館宇治高校、N 高校、灘高校 ほか

学校法人立命館 社会起業家育成プログラム **RIMIX U-18** プログラムイメージ



探究学習プログラム「女性学」

群馬県立館林女子高等学校さま



群馬県立館林女子高校さまの、総合的な探究学習に「女性学」立ち上げ、運営支援までをトータルサポートしています。これからの生き方、働き方、学び方を立命館大学の学生や教員による講演や対話を通じて考えます。さらに、京都や滋賀の SDGs 先進地域を学ぶスタディツアーや企画・運営を行っています。

2019 年度は女性学実行委員会の生徒 15 名を対象に、インパクトラボのメンバーがプログラムのコーディネートを行いました。本プログラムでは、生徒が自分の目で SDGs や社会課題を発見することに重点をおいています。



SDGs達成のための教育・研究・実践

プロジェクト支援

中学生・高校生・大学生など、若者に向けた SDGs のプロジェクト支援を行っています。学びのきっかけを提供するだけではなく、持続的に成長できるようなフォローアップを行っています。

Sustainable Week

立命館大学 Sustainable Week 実行委員会

「Sustainable Week」は、2017 年に立命館大学でスタートした、日本初・学生主催の SDGs 体験型イベントです。実行委員会は、インパクトラボのメンバーが 2017 年に立ち上げました。4 年目を迎えた現在も、代表理事が顧問として、大学生の SDGs 活動に定期的にアドバイスなどを行っています。また、企業や高校からの依頼に対しても、実行委員会と共同で事業を運営しております。国内外でも優れた SDGs の活動を実施している学生団体です。



「MY SDGs宣言」キャンペーン

芝浦工業大学・ NPO 法人 環境自治体会議政策研究所 さま



NPO 法人環境自治体会議環境政策研究所さま、芝浦工業大学さまと共に、若者や自治体の SDGs の取り組みを誰でも自由に宣言できるキャンペーンを実施しています。インパクトラボが開発した、オンライン上で「MY SDGs 宣言」を投稿できる仕組みにより、自分が住む地域の SDGs をボトムアップとトップダウンの両方の視点で確認することができます。

セミナー・講演事業

SDGs・イノベーション・サステイナビリティなどの分野で多数のセミナー・講演実績があります。大学・企業・行政からの依頼により、SDGs の実践や発信、プロジェクト実践、個人ができる SDGs への取り組みを紹介しております。

オンライン授業 「SDGs 表現論」

立命館大学・株式会社ドコモ gacco さま



「SDGs 表現論」では、立命館大学アカデミックセンターさまが登録している(株)ドコモ gacco さまのオンライン授業の講師を、インパクトラボのメンバーが担当しています。本講座では SDGs を自分ごととして捉えるために、哲学としての「プラグマティズム」、手段としての「プロジェクト」を学び、一生かけて挑戦したいことを見つけています。また SDGs 表現論は、立命館大学の一般教養科目として、大阪・京都・滋賀の 3 キャンパスで実際に展開されている授業です。2020 年にはこの延長として、海外で学生が課題発見を行うディスカバリー・プログラムも実施しました。



独自のアクセラレータープログラム

情報社会の現代では、大量の情報から自分しか知らない情報をを持つこと、さらには情報の取捨選択することに価値が出てきます。インパクトラボでは、新聞社とのコラボレーションにより、受講者の情報編集・発信のスキルやノウハウを習得する、一気通貫のアクセラレータープログラムを行っています。自分でも気づいていない、社会にあるSDGsの取り組みなどを発掘していきます。

みやこ KAMADOKI プログラム

京都・関西 SDGs ネットワーク
—みやこ KAMADOKI プログラム—実行委員会 さま

「みやこ KAMADOKI」は、京都市からSDGsを達成するためのネットワーク形成を目的とした実践型プログラムです。多様な受講生からなるチームプロジェクトをもとにし、チームメンバーと協力して、社会課題を解決するために必要なマインドとスキルを実践的に身に付けます。

2019年は、2つのコースと共に講座で構成されたプログラムを実施しました。コースは、京都の企業やNPO団体にインタビューを行い、SDGsの観点から記事を執筆し発信する「SDGsスタジオ」、企業などが抱える社会課題をテーマに、解決策を提案する「SDGsアクト」の2つ。共通講座「SDGsゼミ」では、SDGsを活動に活かすコツやファシリテーションの手法などをレクチャーしました。

運営パートナー 後援 | 京都市・文部科学省・大学コンソーシアム京都・関西SDGsプラットフォーム・京都ユネスコ協会
協力 | 朝日新聞社・SDGs Impact Laboratory



インパクトラボでは、株式会社朝日新聞社さまや立命館大学新聞社さまとの提携により、プロの新聞記者からのレクチャープログラムなどを実施するほか、独自の情報編集・発信のスキルやノウハウに関する実践プログラムを通じて、受講者の社会課題の発信に必要な素養を伸ばします。

これらはデザインや文章の質に重きを置き、グラフィックデザイナーや映像クリエイターの手によって、グラフィカルな報告書や映像作品、記事として、社会へと発信しています。

Creative Supporters



TOMISU Hayato
戸簾 隼人



YOSHITAKE Kan
吉武 莞



WATANABE Ririko
渡邊 里々子

インパクトラボ 理事・Engineer／
Sustainable Week実行委員会 アドバイザー
立命館大学新聞社 元BKC局長

滋賀県出身。Sustainable Week・環境
チームリーダーとして立ち上げに関わる。
SDGsや環境教育、ICTのプロフェッショ
ナルとしても幅広く活躍。

Graphic Designer／
立命館大学新聞社 元主幹(代表)
立命館大学学友会 前中央常任委員長補佐

福岡県出身。高校から学生新聞に携わり、
高校・大学を通じてライターとして活動。
ディレクター・デザイナーとして活動する
など広報を専門として様々な活動を行う。

General Designer／
京都市環境保全活動推進協会
Sustainable Week 2017副実行委員長

大阪府出身。環境団体Reco.Labの代表と
してSustainable Week立ち上げに関わる。
みやこ KAMADOKI プログラム事務局で活
動し、デザイナーとしても活躍。